

令和2年度予算 新規・充実事業一覧

(単位：千円)

子ども若者はぐくみ局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(充実) ひきこもりの相談窓口一元化等による支援の充実	ひきこもりを社会全体の問題として共有し、切れ目のない支援を実施するため、施策ごとに分かれている相談窓口を一元化し、関係機関との連携を強化するとともに、ひきこもり支援サポーター（仮称）の配置を行う。	75,100	育成推進課 746-7610
(新規) スポーツ少年団指導者支援事業	スポーツ少年団指導者制度の改正に伴い、指導者が新たに負担することとなる資格登録料等を助成することにより、持続的な事業運営に必要な不可欠となる指導者の維持・確保を図る。	1,200	育成推進課 748-0016
(充実) はたちを祝う記念式典の充実	社会全体で新成人をお祝いする気運を醸成するとともに、式典が新成人にとって魅力があり記憶に残るものになるよう充実する。	3,000	育成推進課 748-0016
(充実) 京都市子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）事業の充実	乳幼児を持つ親とその子どもが気軽に集い、交流を図るとともに、育児相談などを行い、地域の子育て家庭を支援する「子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）」を新たに開設する。	10,500	育成推進課 746-7610
(充実) 医療的ケア児の受入支援の充実	医療的ケア児（日常生活を営むために医療を要する状態にある児童）への切れ目のない支援を更に推進し、多様なニーズに対応するため、新たに幼稚園及び学童クラブでの受入れを支援するとともに、これまでから受入れを行っている保育所等での受入枠を拡充する。	104,600	育成推進課 746-7610 幼保総合支援室 251-2390
(充実) 社会的養護自立支援事業（退所者支援）の充実	児童養護施設等を退所する際の大学進学や就職に必要な支度費について、現行制度では20歳までに退所した場合のみ対象となっているが、施設退所時の年齢に関わらず支給することで、施設等に居住しながら安心して進学・就職できるよう、事業を拡充する。	1,200	子ども家庭支援課 746-7625
(新規) 養育里親の推進をはじめとした社会的養育推進事業	家庭での養育に対する支援から、児童虐待等により親と子の分離が必要な家庭への支援までの社会的養育について、支援体制の構築及び充実を行うため、次の3つの取組を重点的に実施する。 1 里親への委託を推進するため、養育里親を中心とした普及啓発やリクルート事業を実施するとともに、委託後の支援まで行う包括的な支援体制の整備を行う。 2 里親への支援体制の充実のため、児童養護施設等の不所在区に新たに支援拠点を設置し、訪問等支援を行う。また同拠点においては、子育て支援短期利用事業も実施することで、児童虐待等の発生防止策としての活用を図る。 3 児童養護施設等について、より支援を必要とする児童の受入体制を強化するため、職員配置の充実に対する加算を創設し、児童処遇の向上を図る。	72,100	子ども家庭支援課 746-7625 児童福祉センター 801-2171

子ども若者はぐくみ局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) 急増する警察からの通告への対応のための児童相談所の体制の強化	年々増加する児童虐待の通告や相談に迅速に対応するため、警察からの書面通告に対する初期調査や、近隣住民等から寄せられる、いわゆる泣き声通告に係る児童特定業務等を行う会計年度任用職員を配置し、児童相談所の体制を強化する。	23,000	児童福祉センター 801-2171
(充実) 保育士宿舎借り上げ支援事業の充実	新規採用保育士の宿舎を借り上げる費用を民間保育園等に対して支援する本事業について、保育園等の利用児童数が引き続き増加傾向であり、保育士確保が厳しい状況が続いていることから、これまで平成29年度から令和元年度までとされていた事業期間を令和2年度から令和6年度まで5年間延長するとともに、補助期間を2年間延長し、新規採用時から5年とする。	35,700	幼保総合支援室 251-2390
(充実) 京都市民間保育園・認定こども園見学ツアーの充実	保育士養成校等の学生や保育士資格を持っているが保育士として働いていない方等に対し、園を見学していただくことで、市内の民間保育園等への就職に結びつけ、質の高い保育を安定的に提供する。 令和2年度は、就職活動の早期化に対応するため、夏だけでなく、春先にも日帰り型の見学ツアーを実施する。	1,000	幼保総合支援室 251-2390
(新規) 保育所等の受入枠拡大に向けた整備	待機児童ゼロの継続のため、民間保育園等の新設や増改築、小規模保育事業所等の設置により定員増を行う社会福祉法人等に対し、助成を行う。	1,019,000	幼保総合支援室 251-2390
(充実) 病児・病後児保育事業の充実	病气中や回復期にある集団保育が困難な児童を一時的に保育することで、保護者の子育てと就労の両立を支援する。 令和2年度は、令和2年度からの5箇年計画である次期京都市子ども・子育て支援事業計画を達成するため、新たな病児保育施設を開設する。	33,100	幼保総合支援室 251-2390
(充実) 1歳児保育における保育士配置体制の更なる充実	発達の著しい時期である1歳児のうち、特に月齢の低い児童については、保育士の負担が大きくなることから、市の配置基準を上回る保育士の配置に係る費用を助成している。 令和2年度は、対象児童を1歳6箇月から1歳7箇月未満に拡充し、保育内容及び体制を更に充実させる。	23,900	幼保総合支援室 251-2390
(新規) 私立幼稚園幼児教育・保育無償化事務支援補助の創設	幼児教育・保育の無償化に伴い、新制度に移行していない幼稚園においては、保護者への毎月の証明書類等の発行・提出や、全ての園児の利用実績の報告等、膨大な事務が新たに発生していることから、円滑な事務遂行に必要な事務経費の一部を補助する。	23,700	幼保総合支援室 251-2390
合 計		1,427,100	14件